

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

『明確な目標が
意欲と情熱を引き出し、
意欲と情熱が
潜在能力や可能性を刺激する』

ヤクルトがはじめて日本一になった翌年のキャンプのことだ。選手たちがこれまでになく意欲的に動いているのが手に取るようにわかった。日本一になったことで年俵は上がったし、マスコミからは盛んに声がかかるし、どこへ行っても祝福される。「勝てばいいことがある」と実感できたことが、彼らの意欲と情熱を引き出したのである。

人間というのは基本的には怠惰なものだ。必要がなければ努力はしたくない。「こうなりたい」「これがしたい」という明確な目標や夢があるからこそ、頑張ることができる。目標や夢が物事に取り組むための意欲と情熱を引き出すのだ。

目標、夢とはつまり「動機づけ」である。これが弱ければ、いくら高い潜在能力と可能性を秘めていようと、永遠に眠ったままということになりかねない。貧乏育ちの私には、「一流選手になって大金を稼ぐ」という明確な目標があった。その目標を達成するために進んで人の倍以上練習したし、知恵も振り絞った。それが私の潜在能力と可能性を刺激したのである。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテス生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パ・リーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。

